

11 越谷市立病院

病院の概要



- 医師数（研修医を除く）75名（うち指導医数 23名）
- 研修医数 1年目 5名 2年目 5名
- 研修医の主な出身大学 順天堂大学・獨協医科大学・東京大学・
広島大学・岡山大学・長崎大学・信州大学・
日本医科大学・関西医科大学・
中国大連医科大学
- 診療科 内科 神経内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 小児科
外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産科
婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 病理診断科
- 1日平均外来患者数 917名 ● 1日平均入院患者数 340名
- 主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院(3rdG:Ver.1.1)、日本内科学会教育関連病院、
日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本呼吸器科学会認定施設、日本消化器病学会専門医制度認定施設、
小児科専門医研修施設 ほか

研修プログラムの特色

越谷市立病院初期臨床研修プログラムは、市中病院と大学病院で臨床研修を積むことができる内容となっています。

当院内での研修では、募集人数が8人の少数制のため、マンツーマンで一般的な症例や各種手技に積極的に取り組んでいただけます。

また、選択診療科が40週あり、希望者は2年目に順天堂大学医学部附属病院（順天堂医院・練馬病院・浦安病院・越谷病院）などで研修を積むことができ、研修医の将来における希望に応じた、より充実した研修を可能とする構成となっています。



プログラム例 越谷市立病院初期臨床研修プログラム(募集定員8名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目▶	内科(24週)				小児科(6週)		外科(6週)		産婦人科(4週)	麻酔科(4週)	救急部門(8週)	
2年目▶	精神科(4週)	地域医療(4週)	救急部門(4週)	選択診療科(40週)								

※ローテーションは順不同

※内科研修は、一般内科8週、呼吸器科4週、循環器科4週、消化器科4週及び神経内科4週で実施

※救急部門研修は、救急科8週及び麻酔科4週で実施

※一般外来研修は、一般内科、一般外科、小児科で並行研修により実施

※選択診療科(選択科目)は、(一般)内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、(一般)外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床検査科(病理診断科)及び精神科の中から選択し、1科4週以上のまとまった期間を基本に実施

研修医の処遇

- 給与▶ 月給 1年目：約30万円、2年目：約31万円（地域手当含む。毎年1月1日に昇給あり。給料表等改正時に金額変更の場合あり。）
期末勤勉手当（賞与） 1年目：約85万円/年、2年目：約140万円/年
※期末勤勉手当は年間4.5月（令和2年度見込）で計算
- 諸手当▶ 住居手当、通勤手当、扶養手当、当直手当、退職手当等を該当者に支給
- 保険▶ 埼玉県市町村職員共済組合保険、地方公務員災害補償法適用
- 勤務時間▶ 8時30分～17時
- 当直▶ あり（月5回程度原則希望制）
- 休暇▶ 年次有給休暇（20日/年）、夏季特別休暇 等
- 宿舎▶ なし
- その他▶ 埼玉県市町村職員共済組合が実施する各種共済事業（レクリエーション施設・保養施設割引制度、各種給付・保険・年金制度）が利用可能

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・順天堂大学医学部附属順天堂医院（東京都文京区）
- ・順天堂大学医学部附属浦安病院（千葉県浦安市）
- ・順天堂大学医学部附属練馬病院（東京都練馬区）
- ・順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院（埼玉県越谷市・精神科）
- ・リハビリテーション天草病院（埼玉県越谷市・地域医療）



当院の魅力

プライマリ・ケアの研修に適した病院です。

救急・高度・特殊医療を中心に地域の医療機関との連携を重視しつつ、基幹病院として地域医療の充実に努めています。各種学会専門医等の認定のための研修病院であり、救急患者も多く、プライマリ・ケアの研修に適した病院です。また、平成30年9月には（公財）日本医療機能評価機構より病院機能評価3rd G: Ver.1.1として更新の認定を受けました。



研修責任者から



臨床研修管理委員長
木下 恵司

当院の研修の特色は次の3点に集約できます。

① common diseaseが多数経験できること

② 基本的手技が身につくこと

③ 2年目の選択期間に臨

床研修協力病院である順天堂大学医学部附属病院での研修が可能であること

①については、一般市中病院であり、医療連携などで紹介されてくる患者さんも多く、総合診療科での研修も含め、common diseaseが多数経験できます。

②については、研修医の数が比較的少ないため、基本的手技を多く経験できます。

③については、大学病院において最新医療やより専門的な臨床経験を積むことができます。

当院の指導医は協力を惜しみません。意欲に燃えた研修希望者のご応募をお待ちしています。

先輩研修医から



研修医（平成30年度修了）
奥村 隼人

当院の研修プログラムは、自由度が高く、大学病院でも研修することができるため、自分で目標を立てて研修を組み立てたい人にとっては大変よいものだと思います。私は将来の志望科に役立つような科を多く選択し、また、後期研修先として考えていた順天堂医院（大学病院）の志望科を回らせていただくなど、希望どおりのプログラムで研修することができました。

また、医師はもちろん、看護師、技師や事務の方も研修医に対して協力的で、大変有意義な2年間を過ごすことができました。

当院の研修プログラムの特徴は、自由度がとても高く、将来を考えた研修ができるということです。2年目は自由に診療科を選択でき、将来的に志望する診療科をすべて選択することも可能です。また当院は順天堂大学附属病院の協力施設であり後期研修先を視野に入れた研修が可能です。研修中に学ぶべき基本的手技はもちろんのこと、専門的な知識や手技まで手とり足取り教えてもらうことができ、有意義な研修生活を送ることができます。

医師だけでなく、看護師、技師などコメディカルとの距離も近く、チーム医療を通して医療を学べることは当院の初期研修の強みだと思います。興味ございましたら、ぜひ一度見学にいらしてください。



研修医2年目
野田 裕太郎



女性医師支援コーナー

・院内保育室の設置（臨床研修医利用実績あり）・産前、産後休暇／育児休業制度

《女性研修医（平成28年度修了）からのコメント》

私は初期臨床研修期間中に妊娠しました。体調が優れないときや造影検査・放射線注射で被曝の心配があるときなどは、同期の研修医の仲間や先生方に助けをもらい、出産数週間前のぎりぎりまで研修を続けることができました。出産後も、比較的早期に復帰することができ、多くの方々の支えで研修を2年間で無事に修了することができました。 研修医（平成28年度修了）坂本 陽子



連絡先

越谷市立病院

事務部庶務課庶務担当 古川貴之

〒343-8577 越谷市東越谷十丁目3番地

TEL 048-965-2221 (代表) FAX 048-965-3019

E-mail shomu@city.koshigaya.lg.jp

URL <http://www.mhp.koshigaya.saitama.jp/>

アクセス 越谷駅東口から朝日バス「市立病院行き」「吉川駅北口行き（市立病院経由）」「総合公園行き」乗車約7分
：南越谷駅北口から朝日バス「花田行き」「市立図書館行き」乗車約15分
：新越谷駅東口からタローズバス「東埼玉テクノポリス行き」乗車約12分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

・病院見学は随時実施